

研究課題名	「当院における直腸癌に対するロボット支援下手術と腹腔鏡手術の比較検討」
実施責任者	所属・職名：外科 医師 部長 副院長
	氏名：加藤 祐一郎
研究の概要	<p>目的：ロボット支援下直腸癌手術導入期の安全性や成績、ロボット手術導入によるメリットを検証するため。</p> <p>意義：導入初期のロボット支援手術の安全性や、治療的有利性を検討する。</p> <p>研究の全体像：当院で2016年1月から2021年12月までに行われた直腸癌手術をカルテから抽出し、後方視的に背景因子、術中因子(手術時間、出血量など)、術後因子(合併症、在院死亡、術後在院日数)を検証。</p>
対象となる個人情報	年齢 性別 主訴 既往歴 術中因子(手術時間 出血量) 術後因子(合併症 在院死亡 術後在院日数)
実施の期間	西暦 2016年 1月 1日より
	西暦 2021年 12月 31日まで
研究対象	上記期間に行われた直腸癌に対する予定手術症例*腹腔鏡下、ロボット支援下症例から多臓器合併切除症例、側方郭清を施行した症例を除き、定型術式に限った症例が対象。